発達障害者の生涯にわたる支援をどう保障するか

Bumps
nonprofit organization

突き抜けた人たちとの出逢いを

NPO法人 Bumps
代表理事／相談支援専門員　望月　陽子

令和3年10月31日(Sun)

Bumps

法人概要

経歴

愛知県の大学を卒業後帰福　社会福祉法人で3年勤務
　退職後はアルバイトをしながら教員免許の取得を目指す（2年）
　その後、複数の職（アルバイト）を転々とし人生を学ぶ

平成10年度　坂井市内の中学校に非常勤として勤務
平成11年度　社会福祉法人で職業指導員として勤務
平成22年度　相談支援の充実と支給決定のプロセスが見直される
（障害者等の地域生活を支援するための関係法律の整備に関する法律）
平成25年度　社会福祉法人を退職
平成26年度　株式会社にて相談支援専門員として勤務
平成28年度　福井市相談支援事業者連絡会　代表に就任（令和2年度まで）

令和　3年度　NPO法人 Bumps 設立　代表理事に就任

法人概要

・令和3年5月25日設立
・令和3年7月1日福井市より下記事業の指定を受ける

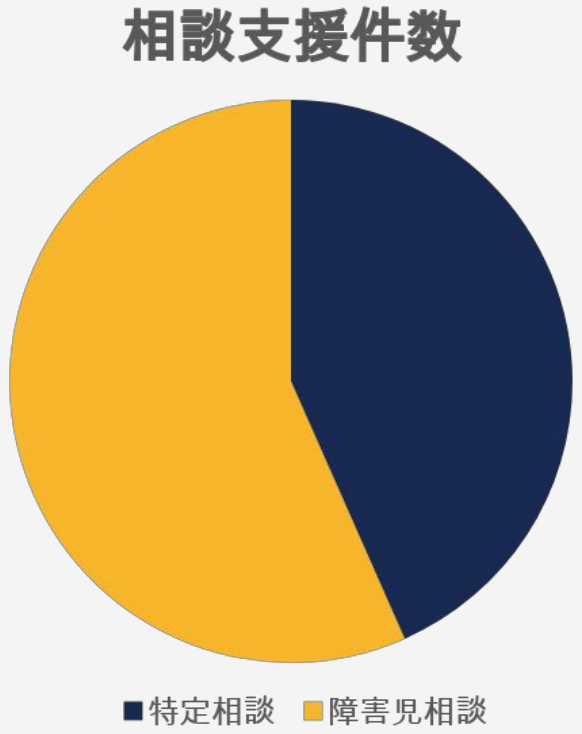
特定相談支援事業・障害児相談支援事業・一般相談支援事業
相談支援事業所 Bumps

自立生活援助事業
自立生活援助事業所 Bumps

法人概要

・相談支援件数　　計551件
内訳）特定相談支援　239件
障害児相談支援　312件

※令和3年7月末現在

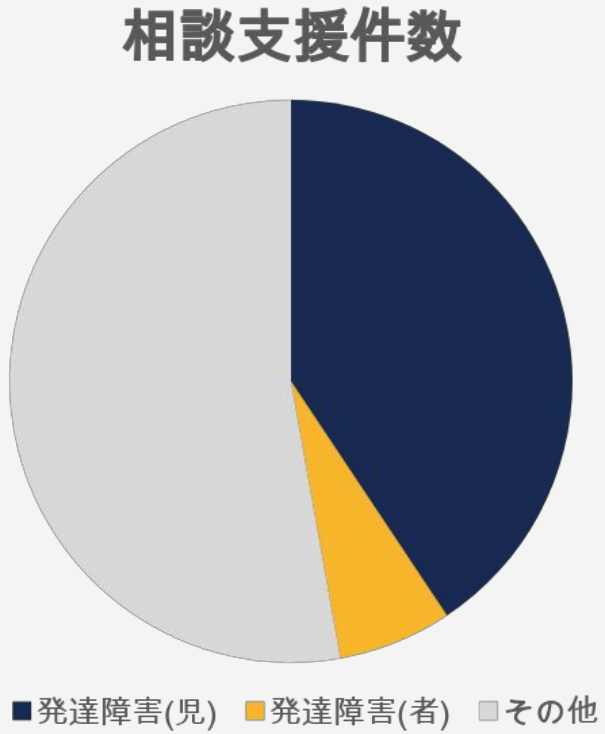


法人概要

・相談支援件数　　計551件
内訳）特定相談支援　239件
　　障害児相談支援　312件

発達障害(ASD・ADHD・SLD含む)の診断
260件(内、児童224件)

※令和3年7月末現在



法人概要

・相談者傾向

平成26年～　1～3歳半検診後の相談

令和　元年～　小学校高学年の相談

不登校や登校しぶりの相談増

令和　2年～　地域の中学校に通う生徒の相談　※新規相談の約16%

―新規相談件数85件 (内、発達障害63件)

地域の中学校に通う生徒の相談12件

令和　3年～　―新規相談件数26件 (内、発達障害15件)

地域の中学校に通う生徒の相談　6件

※通学に支援の必要な児童生徒25件

令和3年4月～7月末　教育分野を含めた協議の場42件

生涯にわたる支援をどう保障するか

生涯にわたる支援をどう保障するか

ポイントは3つ

1. よい相談員（自分に合った相談員）を選ぶ
2. 相談先を複数持つ
3. ライフステージの変わり目に変わらない

生涯にわたる支援をどう保障するか

1. **よい相談員（自分に合った相談員）を選ぶ**
2. 相談先を複数持つ
3. ライフステージの変わり目に変わらない

相談員は選ぶことができます

生涯にわたる支援をどう保障するか

1. よい相談者（自分に合った相談者）を選ぶ
2. **相談先を複数持つ**
3. ライフステージの変わり目に変わらない

相談員には得意なことと苦手なことがあります

生涯にわたる支援をどう保障するか

1. よい相談者（自分に合った相談者）を選ぶ
2. 相談先を複数持つ
3. **ライフステージの変わり目に変わらない**

環境が変わるタイミングに変わらない関係が重要

生涯にわたる支援をどう保障するか

ひとりで悩まない

発達障害者の生涯にわたる支援をどう保障するか

Bumps
nonprofit organization

突き抜けた人たちとの出逢いを

NPO法人 Bumps
代表理事／相談支援専門員　望月　陽子